

Lesson

2²

消しゴムツールとタッチショートカット

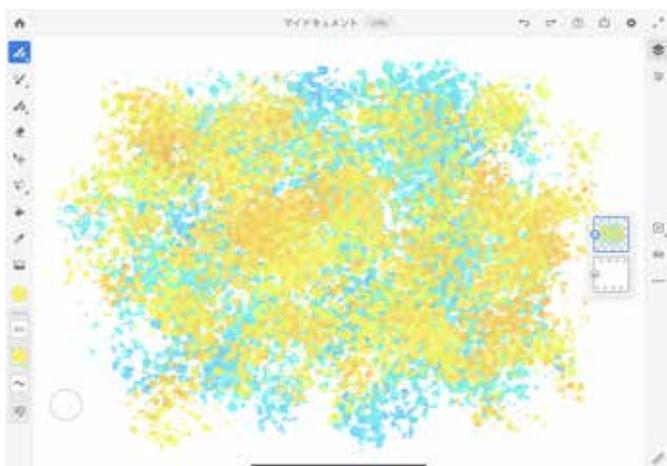
「Fresco」で描画したものを消去する際のツールとして、通常のシンプルな「消しゴム」の他に、ブラシの風合いを活かして消去できる「タッチショートカット」という機能があります。違いを確認しましょう。

● 消しゴムツール



◆新規ファイルの作成◆

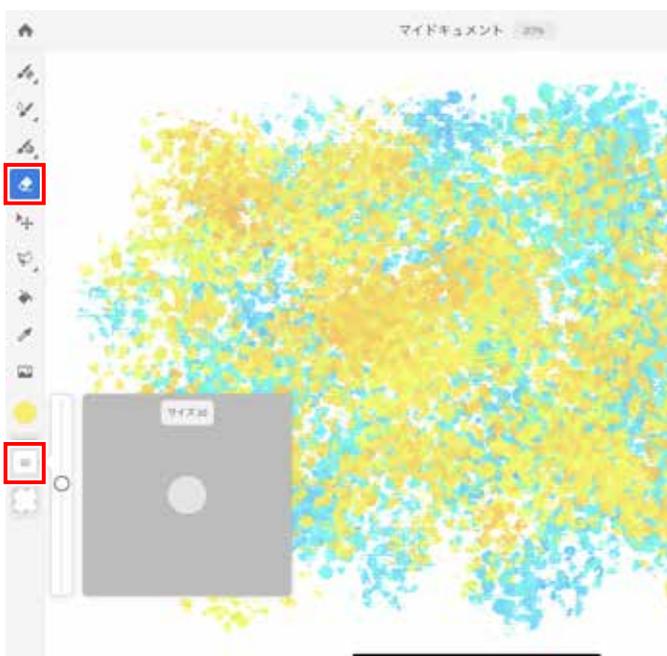
ホーム画面の「新規作成」から「標準スクリーン」をタップし、新規ドキュメントを作成します。



◆消しゴムツール

① ツールバーの「ピクセルブラシ」から任意のブラシを選択し、キャンバス上でラフに描画します。

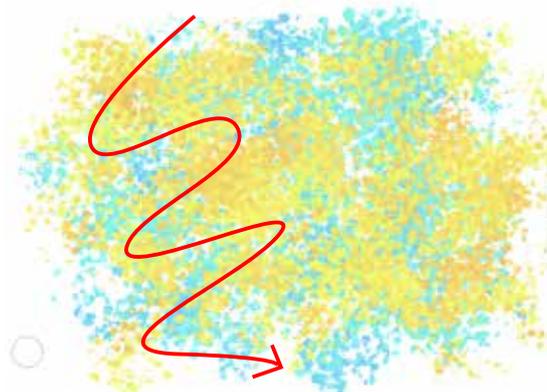
※ 左図では、ブラシは「ペイント」カテゴリの「スーラ」を選択し、青系のカラーでペイントした後、黄色系のカラーに変更し、重ねてペイントしました。



② ツールバーの「消しゴム」アイコンをタップします。

③ 消しゴムサイズを「50」に変更します。

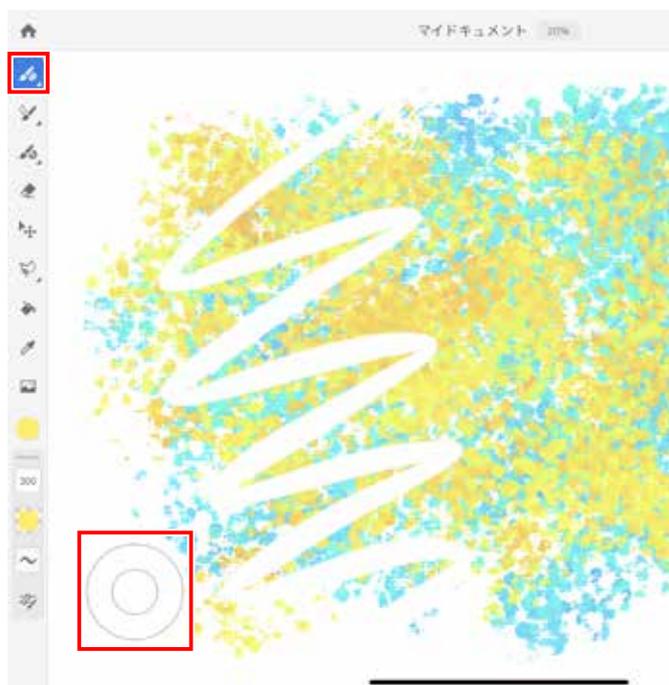
④ ペイントした部分の左側に消しゴムをかけます。



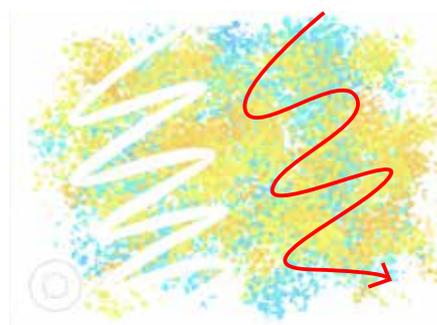


消しゴムをかけた場所がくっきりと消えていることが確認できます。

● タッチショートカット



- ① 「**ピクセルブラシ**」アイコンをタップし、消しゴムからブラシに切り替えます。
- ② キャンバスの左下にある白い丸を指で押します。（押している間は丸が二重になります。）
- ③ 白い丸を指で押したまま、ペイントした部分の右側でブラシを走らせます。



タッチショートカットボタンを押している間は選択中のブラシの風合いでペイントを消すことができます。

消しゴムツールとタッチショートカットを活用した消去方法を使いこなし、表現の幅を広げましょう。

Lesson

2³

変形と選択操作

描画したものの移動や拡大縮小・回転などの変形の方法と、一部の範囲のみ塗りつぶしや変形を適用したい場合の範囲選択の方法について学習します。

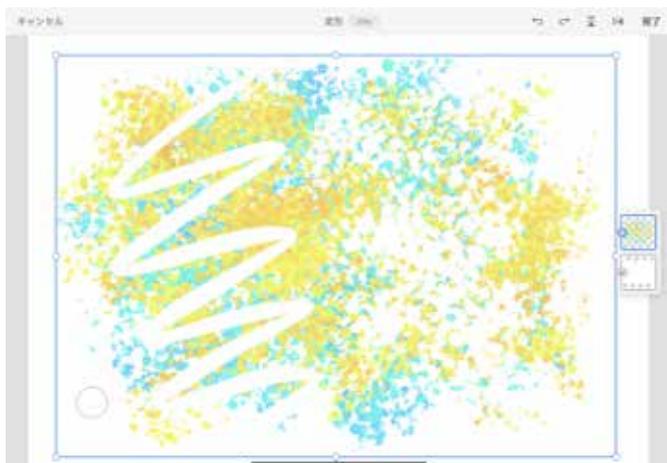
● 変形



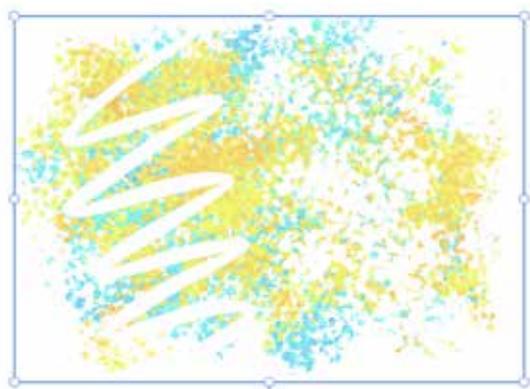
前項のドキュメントを引き続き使用します。

◆変形

① ツールバーの「変形」アイコンをタップします。



ペイントされた範囲が青い枠で囲まれ、画面が変形モードに変わります。



○回転

この状態で、移動や拡大縮小・回転などの変形を行なうことができます。

- 角のハンドルをドラッグ
⇒縦横比を保持したまま拡大・縮小
- 辺のハンドルをドラッグ
⇒縦横比を保持せずに拡大・縮小
- 下辺から伸びるハンドルをドラッグ⇒回転
- ペイント部分をドラッグ⇒移動

